985) 年度に事業化され

消を目的として、

昭 和 60

常気象時の通行規制区間の解

えていま

たので、

交通混雑

えます。

その記念の年に、

名

交通課題を抱

解消、

交通安全の確保と異

塩道路の完成も迎えるように

したいと力強い話もありまし

工事が進められてきました。

と兼ねて祝えることでしょう。

100周年行事 令和8年4月ま



第372号

発行日:令和6年5月1日

生瀬地域コミュニティ協議会 宮っ子編集部:編集・発行

〒669-1102

西宮市生瀬町2-20-22(生瀬市民館内)

ル前

(宝塚側)

で開催されま

大に完成式典が、

生瀬トンネ

人々が集まり、2月12日に盛

たくさんの来賓や地域の

生瀬トンネルが完成しまし

した。

兵庫県マスコット

0797-86-5030

ばタン」や西宮市キャラクタ

「みやたん」もお祝いに来

ていました。

ぜ

生瀬トンネル完成!

この事業を通じて貢献したい

な通行をしてもらえるよう、

話がありました。生瀬トンネ と思い業務に励みました」と

量があり、 万台以上の交通 位置し、 延長約10・6㎞) |間は山間部に |町〜宝塚栄町 1 日 2 多く

歩きやすくなったと喜んで登

から小学校へ通学する児童は ル完成で、サーパス西宮塩瀬 道路 0 km の、 道176号名塩 線道路です。 至る延長約18 大阪府大阪市に 地域を経由し、 市から阪神北部 京都府宮津 (西宮市山 国

国道176号 改善し、地元の皆さまに安全 感じました。この状況を早く

式典が行われました。 らの切り替えに先立ち、 ンネル (2車線) 整備が終了。完成した生瀬ト m)を含む延長1・ この度、名塩木之元~生瀬 (生瀬トンネル、 への現道か 延長31 1 km

ことを現場に着任して一番に を小学生が通学路として通 について施工業者から説明 しており、危険な状態である に渋滞している国道脇の歩道 式典の中で、名塩道路施行 その説明の最初に

西宮市は市政100周年を迎 校しています。 また、令和7年4月1日で

写真:花の峯 盛田恕正さん



2月13日、交通切り替えを待つ生瀬トンネル



生瀬トンネル完成式典。来賓がずらりと並ぶ様子



はばタン、みやたんも仲良くお祝い



新道路の通行を祝いテープカット



生瀬トンネルの中を登校(すごい騒音)



防音壁に守られた歩道を登校する子ども

宝生ヶ丘老人クラブ

 \widehat{H}

R

水茎焼陶芸の里」

です。

茶 手

ャクシのし

っぽが日に日に短

いで行こうよ」

くなってい

たこと、

ヤゴが

á

表現も広が 「僕が電気

美しい

トンボ

になったこと

験してきた生き物との触れ合

つの創作劇を完成させまし

っていきました。これまで経

虫をつつく

がつながり、

世界でたった

ルで見つけて育てたオタマジ と出合った子どもたち。 自然の中でさまざまな生き物

「和み会」として38

人で

先は滋賀県近江八幡市にある ス研修を実施しました。

この

1年間、

生瀬の豊か

ウムシのお部屋

は、

Þ

模様をつけたいな」

など、 お

ひ

らめいたことを伝え合います

ンネルは暗いから手を

平 成 23

年 7

月

13年を迎えました。

から独立

Ų

今年

中で創立

クラブが合同で、ことぶきバ

瀬校区老人クラブ連合会の3

月には、

生

名前のとおり「和」の精神で活動しています!!

セルヴィオ老人クラブ「和み会(なごみかい) |

歩道 昨年の ノと食事 じます。 ĴΪ 食事 悪敷の 武庫 を散 11 を 策 桜 Jİ 会

す。 歴史散 をしてい レンダー ねて毎月広 の P R を 兼 報および 能布や掲 園 は懇親 などです 元気見回 主な 清 掃 歩 会 活 ま 力 示 0)

待ちしています。 さまざまな行事を行 日 活動しています。 を過ごしました。 ワン陶器を作り、 1,

ため、

入

会 17 \hat{O}

歴史が浅

クラブ

会長 平賀房夫

碗、 回 [しロクロでマイカップ、 水差しなど、 私のオンリ 和み会は 楽しい1 入会をお 元気

みんなで一緒に記念撮影

年ウオ

4

月は、

곡どもが輝いた生瀬幼稚園生活

100かいだてのいえ」 創作劇「生瀬の森

び当初から子どもたち であふれてい かいだての 静かに、そっと近づか マキリを捕まえると ました。 いえ」 は、 森 崽 0

いと逃げちゃうよ」「テン

と臭角を出

表会でした。

本園職員たちも笑顔の生活発

る楽しさを存分に感じながら

てい

ました。

観客も笑顔

子どもたちの笑顔は、

表現 演じる

生活発表会当日、

き物の 生瀬の ことなど、 好きになって となり、 園生活の一 どもたちでし 心 なふしぎ発見 て威嚇され た生き物が 森で出 ました。 躍らせた子 気 その都度 が付けば 神秘 自 生瀬 然は 合 部 大 的 生た つ

伸び伸びと、 西宮市立生瀬幼稚園 ありたいと思い て、 じ んで うつくり、 いく生瀬幼稚 、ます。 教頭

だ創作劇 ちが取

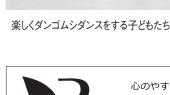
な子ども

ŋ

組

0

広がる未来への可能性に向け 達と遊ぶ中にこそ学びがあり さまざまな出合いに心動 主体的に夢中になって友 これからも仲間と共に 子どもの無限に ゆっくり、 和田 遠



心のやすらぎを

医療法人社団 緑水会

〒669-1101 西宮市塩瀬町生瀬1281番地の5

http://www.ryokusuikai.or.jp

北 摂 中 央 病 院 (医療療養型病院) 北摂中央病院 通所リハビリテーション 介護老人保健施設 シルバーハウス 介護をヘホペッション 訪問看護ステーション みどり 居宅介護支援事業所 西宮市北部在宅療養相談支援センター

Tel 0797-84-8281 TEL 0797-84-8335 Tel 0797-85-8591 Tel 0797-85-8611 TEL 0797-84-2061

根内科

a(0797)69 -0360

JR生瀬駅前コープ2F 予約診療可(愛望) 西宮市生瀬町2-2-2

診療時間

午前9:00~12:00 午後4:30~ 6:30 休診日

日曜日・祝祭日 木曜日・土曜日午後

※往診ご希望の方は、ご相談ください。

広告

いろいろ(12 松村彌生さん バンドを知 っています クラフト えて」 い広場「くすのき」でもグル クラフトバンドでバッグ作り (セルヴィオ) 松村 彌生 さん と言われ、 生瀬ふれ

Ι

生

瀬

の自然16

5

森林インストラクター 草笛名人

太田

昌子

か。クラフ

す。

トバンドは



底を作り上げ、側面のひもを 立ち上げているところ

ます。 作っていました。 ルヴィオに引っ越してきまし 作り始めました。すぐにグル の友達に とでした。 そのお返しにクラフトバンド 前に友達の病気見舞いに行き ったきっかけは、10年ぐらい ープができ、 で作ったバッグをもらったこ バッグ作りをするようにな バッグを見た人から 「教えて」と頼み、 かわいいので、そ みんなで楽しく その後、 セ

バ バ 体調、 増えてきます。生瀬地域の文 ド ッグが作れる。 たい物に合わせた大きさのバ 出し入れが簡単。自分が入れ 軽くて持ち運びに便利。 者やその友達とも作りました。 れるなど、 のでエコです。材料が安くて、 化祭にも2度出展しました。 み、楽しく、人とのつながりも ンドバッグは材料が再生紙な こりカフェ」にも参加し、参加 リエーションのバッグが作 緒に作っていると会話も弾 一プで何度か作りました。 ッグが作れる。 の色が多く、 松村さんは、「クラフトバ のきで開かれていた 気分に合わせた色彩の 楽しみがいっぱ 季節や自分の クラフトバン いろいろな 物の



かわいい人形まで手作り

目の前で 葉っぱ1枚でこ んなことができ てもらった時 人がいたのです。 を吹

笛、 ツバキの葉を丸めて作る「ブ ポポの茎で作る「プープー で作る「ピーピー笛」、 を食う…ではなく、 鹿の鳴くような音が響きます プーンと蚊の鳴くような音 わえる子ども。45年前の私で ブー笛」。ササの葉を鳴ら 小学校からの帰り道、 「拝み笛」は、ピィーッと カラスノエンドウのさや ササの新芽で作る笛は 道草をく タン 道草

きているひものことです。 牛乳パックなどの再生紙でで

ってバッグ作りを楽しんでい 村彌生さんは、そのひもを使

初夏、毎日いろいろな草を鳴 るぐらい上手になりました。 らして、名人になったと思え ところが大人 柔らかい緑の葉の出てくる

> す。 5 りました。「今年こそは草笛 吹いてみたのですが、 名人になれるかな? くと「プーッ」ときれいに鳴 えてから、 「イー」と言って口の形を整 のが良いとのこと。 ッと引いてニッコリ顔で吹く を調べてみると、 ためて草笛の鳴らし方のこつ と諦めていました。 ディーなんてとてもとても・・ るのかと驚きました。 っても上手に鳴らせず、 いなあ」と思ってい 葉を唇に当てて吹 口角をキュ 鏡の前 今回あら まね 何度や メロ

草苗の鳴らしかた 参薄くて弾力があってしなやかな 樹木の葉が良いそうです あけてわ 口筒るいけるかではっ 親権と人差。指で 葉の上からちゅ mくらいのぞすと -ピーよと高い音が出たら しめたもの。 ちょっとむずかいにずが 1~2ヶ月練習に メロディーに チャレンジしょうよ

仲間に草笛の名

ました。

森遊び

徳山土木株式会社

でられる草笛 どんな曲でも奏 になってから、

あることを知り

TOKUYAMAdoboku

住みよい街づくり、それが私たちの使命です

国土交通省を始め、兵庫県、市役所等の官公庁や民間企業 から発注いただいた土木工事を中心に事業を展開しております。

西宮市生瀬東町2-16 TEL: 0797-84-1023 FAX: 0797-84-1023

広告



歯 科 お

般歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科

診療時間(月~土)9:30~12:30 14:30~19:00(土曜17:00迄)

休診日 日曜・祝日 急患随時 在宅診療可

〒669-1104 西宮市生瀬武庫川町2 セルヴィオ4番館207号

TEL&FAX 0797 - 85 - 8400

広告

問

生瀬市民館

児童が作り 上げた1 なかよく 5 0 ま 周年記念モニュメント完成 まじめに ť ぜんりょくでー

生 |瀬小学校、 150周年 た時間の中で、

置される予定です。

2

階の渡り

廊下に設

日時

日時

児童会です。 ザインを選考・集約したのは メントのデザインは児童たち クタイルアートです。モニュ 180㎝の大きなプラスチッ ュメント」を披露しました。 作した ました。 瀬小学校の150周年を祝い 員でクラッカーを鳴らし、 が体育館に鳴り響きました。 おめでとう!」 に公募しました。集まったデ た児童と保護者たちが、 モニュメントは縦9㎝、 2月16日、児童朝会に集ま 一拍遅れてクラッカーの音 「150周年記念モニ そして、 児童会は限られ 大きな掛け声 全児童で制 生 全

体育館中に祝賀クラッカーが鳴り響く

を誘いながら、 聞きました。 児童会が考えました。 な会になりました。 た劇で会は進み、 の児童朝会が初めての披露で トを見ていません。 150年の歴史は学校長から ました。児童主体のすてき た。この児童朝会の演出も モニュメントは、 誰も完成モニュメン 自分たちで考え 和やかに進行 2 月 16 校舎改修

★講座

「アクティブシニア」でいる

ろい、 りました。12のパーツが出そ などを利用し、 ることにしました。小さなタ 体を12パーツに分け、 とはできません。そこで、 度に全員が集まって並べるこ 7千枚使います。 ザ ても大変でしたが、休み時間 イルを隙間なく並べるのはと に12パーツを組み合わせて スが1パーツを制作し、 イルは、1㎝四方で、 で話し合い、 つの大きなタイルアートにす 制作に使うプラスチックタ インを完成させました。 額に納められ完成しま 検討を重ね、 みんなで頑張 納得のいくま しかし、 およそ 最後 デ 工事後、



現在の生瀬小学校と未来への 希望を描いています

【5・6月の催

定員 場所 日時

先着 12人

図書館前ロビー 毎週日曜日11:00

★講座 | 防災対策

※西宮市に気象警報が発表された

北部図書館

日時 講師 5月10日(金)10:00~11:30 市・ 〜地震と風水害等〜」 防災支援課

会場 講師 日時 (近畿中央ヤクルト販売株式会社) 村上 生瀬市民館 6月14日(金) ために 昌子 10 氏 ※申し込み不要 00 11 30

生瀬講座

日時 日時 茅の輪くぐり・人形お焚き上げ斎行 ★夏祭り宵宮納涼祭 ★夏祭大祭神事 ★紫陽花祭り、 場合は中止します 生瀬皇太神社 7月22日(月)11 7 月 21 日 6月30日(日)13:00 (子ども向け模擬店) 夏越の大祓神事 日 16 00 00

儀

★ 親子ふれあい体操 ★「0~2歳児向けおはなし会」 ★「こどもの虫歯予防」 【おはなし会】 未就学児は保護者同伴 ★「こどもの事故防止」 北部図書館 生瀬よちよち広場 塩瀬児童センター 5月21日(火)10 6月18日(火)10 7月9日(火)10 塩瀬児童センター 毎月第2木曜日11 生瀬市民館 要申し込み 塩瀬児童センター 61 7 1 0 30 30 30 00 5 11 11 11 30 <u>30</u> 30

日時

会場

I. ーシーケアセンタ-

・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所 福祉用具事業所・住宅改修

西宮市生瀬2丁目8-14

TEL 0120-153-117

合 葬祭

お花の

家族葬儀・・・ご相談下さい。

宝塚市口谷西1丁目20-6

祭 壇)

200120-0983-42 **2**000 **2**00 **III** 0797-78-9475

生前見積もり承ります。・・・ (祭壇費用より1割サービスいたします)

広告

広告

定員 場所 日時

先着 15 組

★「幼児~小学生向けおはなし会